

チラシあり  
プレスリリースあり

令和3年10月25日

市政記者クラブ 様

名古屋市美術館 担当：保崎、竹内  
電話：212-0003

## 美術館特別展「現代美術のポジション 2021-2022」の開催について

このたび、みだしの特別展を下記のとおり開催しますので、ぜひご周知いただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 概要

名古屋とその近隣地域が輩出しているすぐれた美術家を紹介し、当地方の現代美術を全国に向けて発信する展覧会として、1994年に始まった「ポジション」の第6回目の展覧会。今回は、個展やグループ展で発表を重ねてきた実績のある中堅作家および今後の活躍が期待される若手作家による代表作や意欲的な新作を展示します。

#### 2 会期

令和3年12月11日(土)～令和4年2月6日(日) (45日間)

#### 3 主催

名古屋市美術館、毎日新聞社

#### 4 観覧料

(当日) 一般 1,200円、高大生 800円、中学生以下無料  
(前売) 一般 1,000円、高大生 600円、中学生以下無料 ※団体料金なし

#### 5 出展作家

- (1) 川角岳大 (1992年愛知県生まれ、2014年愛知県立芸術大学卒業)
- (2) 木村充伯 (1983年静岡県生まれ、2007年名古屋造形芸術大学大学院修了)
- (3) 鈴木孝幸 (1982年愛知県生まれ、2007年筑波大学大学院修了)
- (4) 多田圭介 (1986年愛知県生まれ、2012年愛知県立芸術大学大学院修了)
- (5) 寺脇扶美 (1980年愛知県生まれ、2007年金沢美術工芸大学大学院修了)
- (6) 水野勝規 (1982年三重県生まれ、2005年名古屋造形芸術大学卒業)
- (7) 水野里奈 (1989年愛知県生まれ、2012年名古屋芸術大学卒業)
- (8) 本山ゆかり (1992年愛知県生まれ、2015年愛知県立芸術大学卒業)
- (9) 横野明日香 (1987年愛知県生まれ、2013年愛知県立芸術大学大学院修了)

#### 6 本展の特長・見どころ

- (1) 出展作家はいずれも、新作の発表を予定しており、美術界で注目されている作家たちの最新の動向を見ることができます。
- (2) 出展作家の多くは、愛知、名古屋の美術系教育機関で学んでおり、当地の現代美術の傾向と水準の高さを概観することができます。